



自己研鑽と修養
子どもたちが
知恵を磨き
心を耕し
体を鍛える

学校教育目標

なかまとともに みらいにむかっ

重点目標

未来に向かって

(夢・志・郷土愛・高い目標)

学習したことを社会と結び付けたり、社会に生かそうとする子ども

- 保小中高のつながりを意識したスクラム教育の推進

早寝の習慣

- 地域社会とのつながりを意識した教育活動

地域社会の一員としての自覚

- 米、野菜、梨づくり等の体験

- 新学習指導要領の実施に向けた教育内容の改善

プログラミング的思考を取り入れた学習

磨こう自分

(凡事徹底・基礎基本)

自分の力を信じ、学習や運動、生活など、基礎基本をしっかり身に付けている子ども

- 学習ルールの定着

- 学年に応じた聞き方、正しい姿勢

- 家庭学習の充実

- 学年に応じた時間と内容

- 基本的生活習慣の定着

- 「もくもく掃除」

- 学習のUD化

- 「今ここ」「発言スタイル」

仲間と共に

(信頼・感謝・学び合い)

友達と力を合わせ、学習したことを使って、主体的対話的で深い学びをする子ども

- 主体的な活動

- 予習を活用した学習展開

- ICTを活用した魅力ある授業づくり

- タブレットやパソコンを用いた調べ学習や表現活動

- 学び合い

- 理由や根拠を明確にした発表

家庭や地域社会との連携及び協働と学校間の連携

【学校教育の基調】

子どもたちが30歳になった時のあるべき姿を見定め、持続可能な社会の担い手として活躍できる有能な人材を育む教育を推進する。

